



進路便り No.10

令和4年12月23日

徳島県立みなと高等学園
進路指導課

後期校内実習を実施しました。(1・2・3年生)

11月7日(月)から11月22日(火)の間、後期校内実習を実施しました。今回の校内実習はいつもより2日長く、1・2年生は現場実習と並行しての実施で、普段よりも疲れを感じた生徒も多かったと思います。それぞれの事前に立てた目標は達成できましたか。3年生は最後の校内実習でした。やり残したことはありませんか。校内実習で身につけた力を、これからの生活の中で活かしてください。

校内実習の様子を写真でお伝えします。今回は前期に引き続き、ponte様から洗車の技術を教えていただく洗車班の活動もありました。HPにも各班の写真を掲載していますので、そちらもご覧ください。



洗車班



木工班



家政班



環境園芸班



ビルメン班



委託作業班



オフィスアシスタント班

後期現場実習を実施しました。(1・2年生)

1・2年生の皆さん、現場実習お疲れ様でした。保護者の皆様、家庭での支援たいへんお世話になりました。今回の実習を通して、多くのことを学ぶことができたと思います。また、これからの課題も見つけることができたと思います。この経験をこれからの家庭生活・学校生活で生かしてもらえればと思います。2年生の中には、まだ実習中の人もあります。体調管理に気をつけて、万全の状態でも臨めるようにしてください。

【2年生の様子から】

前期の現場実習で把握した自分の課題を克服しようと努力する姿が見られました。2年生の進路目標は「自己の課題の探求」です。実習では普段の自分の力が良い方にも悪い方にも出ます。実習の振り返りをしっかりと行い、2月の拡大進路相談では将来の希望について自分の言葉で伝えられるようにしましょう。

【1年生の様子から】

現場実習では挨拶の大きさや仕事に向かう態度、持ち物など準備不足など働くこと以前のことで注意を受けることが多くありました。「準備物は先生とお母さんで話しをして」と人任せにすることがあったとも聞いています。家庭のご協力が無いと補えない部分は多くあるとは思いますが、人任せにするのではなく自分が働くということを意識して実習に望むことが大切です。実習での行動一つ一つが自分の将来に繋がることと考え、準備をしていくことが働く力をつけることとなります。経験をもとに学校生活では課題の改善・克服を目指して取り組みましょう。